

藤原一生杯世界けん玉道選手権大会における、タイム競技の変更について

競技会推進委員会

WOF2026（令和8年）大会より、「藤原一生杯世界けん玉道選手権大会」におけるタイム競技を、以下のとおり変更致します。

記

<現行>

とめけん3回→飛行機3回→ふりけん3回



<変更後>

とめけん→飛行機→ふりけん→とめけん→飛行機→ふりけん

背景

現行のタイム競技において、審判から青旗が上がった際に、選手が3回のうち何回を失敗と取られ、やり直さなければならないのか判断できません。

また、審判も次の技に移らないと青旗を上げることが出来ません。

その問題点を解消するためには、同じ技を連続する内容は不向きと判断し、変更に至りました。

藤原一生杯では非常に高難度な技を繰り広げられる中、タイム競技となると、とめけんなどの基本技を失敗してしまう、という面白さがあります。

そこで、高難易度の技のタイム競技や、全く新しいものを提案するのではなく、現行で行われている「とめけん」「飛行機」「ふりけん」を毎回技（持ち替えも発生します）を変更し、2順する内容に変更することに決定しました。

以上